

# LIBRARY INFORMATION NO.56

。。。新しいスタートに たくさんの出会いを 図書館でも。。。。

## 新課長 挨拶

真理はあなたたちを自由にする

図書館事務課 課長  
小山 克年

皆さんは世界三大美術館の一つといわれるメトロポリタン美術館（ニューヨーク）にある絵画をご覧になったことがありますか。本学では当美術館収蔵の1610年頃にエル・グレコ派が制作した「聖アンデレ」を見ることができます。聖アンデレ館の銘板として館名の由来と共に陶板により再現されています。その他、本学の主な建物にはキリスト教の聖人の名前が冠され、館名銘板が設置（大学開学50周年記念事業として桃山学院大学教育後援会から寄贈）されています。本学の建学の精神は、「キリスト教精神に基づく世界の市民の養成」となっており、そのアイデンティを理解する一助として、学内を回って見ていただければと思います。

アンデレはイエスの12弟子の一人で、真理を求める自由な精神を持ち、人々を真理に導く役割を果たしたということで、研究・情報棟の名に相応しいと命名されています。また、本学の英語名にも聖アンデレ（St. Andrew）がつけられています。図書館は、その聖アンデレ館内に位置しており、本学の知の拠点としての役割が期待されているものと考えています。

“図書館は大学の心臓である”といわれることがありますが、“図書館は大学の心臓である”ということは、図書館の在り方や活動が、大学にとって如何に大切かということを意味していると考えられます。大学図書館が「蔵書を保存するだけの書庫」になってしまうか、「学生の学習支援を発展的に行い続ける知の拠点」として成長し続けていけるかが現在、分水嶺となっています。本学の図書館も「学部教育支援図書館」「学習図書館」を目指して学習環境の充実を図っていく必要があると考えています。

今回、図書館3階のAVルーム、パソコンコーナーおよびグループ閲覧室を改装し、「静」というコンセプトのもと、従来から提供している図書館サービスの「情報」と「学習」を、より現代的な形で提供することといたしましたので、ぜひご利用いただければと思います。

また、図書館では、新入生図書館オリエンテーション、文献探索ガイダンスの他、ブックハンティング、図書館書評賞など様々なイベントを行っています。積極的に図書館を利用いただければ、新たな体験・発見をすることができると思います。

私は、20数年前に司書資格をとりましたが、今回初めて図書館での仕事となります。大学を取り巻く環境も大きく変わり、図書館に求められる機能も変わってきていますが、不易流行を旨として取り組んでいきたいと思っておりますので、これからよろしくお願いいたします。

図書館3F  
リニューアル  
オープン!

## スタッフ ご挨拶

こんにちは！

4月から丸善株式会社が桃山学院大学附属図書館の利用サービス部門を受託することになりました。

図書館は新しいスタッフを迎え、心機一転、これからも皆さんのお役に立つ資料をどんどんご紹介すると共に、より楽しめる図書館にしたいと思います。

どうかよろしくお願いいたします！

